平成29年度 事業報告

I コンベンション事業

コンベンション主催者となる大学や企業、コンベンション関係団体等から情報を 収集、分析し、これらの情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等におい て誘致活動を行うとともに、コンベンションの主催者に対して財政的援助等の支援 を行うことによりコンベンション誘致の推進を図った。

(1)誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンションを誘致するため、 下記事業を実施した。

- ①「トレードショー(商談会)等出展」事業
 - ・第27回国際MICEエキスポへ、群馬県コンベンション推進課と共同出展した。

平成30年2月28日 会場 京王プラザホテル

来場者 447名

・7都市コンベンション推進団体情報交換会

全国7ブロックの同規模都市、前橋・旭川・秋田・岐阜・姫路・松山・鹿児島で協議会を組織し、各都市で開催したコンベンションの情報交換や主催者招待会(懇談会)を共同開催した。

7都市情報交換会 年5回開催

7都市情報懇談会 平成30年1月25日 会場 LEVEL XXI

- ②「キーパーソン(開催地決定権者)視察受入」事業及び「誘致訪問」事業
 - ・首都圏誘致活動として主催団体・学会等事務局、本部への直接訪問を実施
 - ・県内の主催団体・大学関係者等に対する戸別訪問を実施
 - ・7都市情報交換会・第5回全体会議の開催受入れ
- ③「コンベンション誘致助成」事業

平成29年度誘致促進助成金制度として5件(交付額 1,300千円)の交付を行った

【主な助成金交付実績】

- ·第68回全国消防長会関東支部総会 (4月28日)
- ・一般社団法人日本樹木医会・群馬大会(6月2~3日)
- ・日本組織細胞化学会 第42回組織細胞化学講習会 (8月2~4日)
- ・日本病院薬剤師会関東ブロック第47回学術大会 (8月25~27日)
- ・第5回BIKE LOVE FORUM in 群馬・前橋 (9月16~17日)
- ④「開催サポート」事業及び「歓迎」事業

コンベンション開催期間中に県外から来訪されるお客様を歓迎するため、JR 前橋駅を中心に歓迎フラッグを設置するとともに、前橋の観光パンフレットやコングレスバッグ、「前橋の天然水アカギノメグミ」を前橋の PR として主催者へ提供した。

【誘致・支援したコンベンション】

合 計 21件/ 10,933人(前橋スポーツコミッション取扱分を除く) 経済波及効果 325,400 千円(前年度 327,000 千円)

(MICE開催による地域経済波及効果測定モデルにより算出)

* 主な全国大会

·第68回全国消防長会関東支部総会	平成29年	4月	300名
· 一般社団法人日本樹木医会 · 群馬大会		6月	350名
•日本組織細胞化学会 第42回組織細胞化学講習会	:	8月	400名
· 日本発達障害学会 第52回研究大会		8月	500名
• 第72回関東甲信静数学教育研究群馬大会		8月	1,000名
· 第 3 9 回全国公民館研究集会		8月	800名
・日本病院薬剤師会関東ブロック第47回学術大会		8月	2,500名
·第5回BIKE LOVE FORUM in 群馬	前橋	9月	400名
· 日本宇宙生物科学会第31回大会		9月	160名
・全国商工会議所観光振興大会2017 in前橋	-	11月	1,841名

(2) 広報宣伝事業

- ①専門誌、新聞、雑誌等への広告掲載 平成29年度版「日本工学会年報」へ広告を掲載した。(H29.10)
- ②コンベンションの啓発

地元主催者、市民及び賛助会員に対し、コンベンション活動を理解していただくため、当協会発行の協会報等により、各種事業を紹介しPR活動を行った。

(3)企画調查事業

- ①コンベンション開催スケジュールの調査、報告コンベンション情報を収集提供するため、市内のコンベンション開催予定を集約し、スケジュール表としてまとめホームページに掲載
- ②JCCB総会、部会等への参加

日本コングレスコンベンションビューロー(JCCB)総会及びビューロー部会に参加並びに国際ミーティングエキスポ出展等により、コンベンションに関する情報収集及び意見交換を行った。

- ・ I C C B コンベンション・ビューロー総会 (H29.6.12)
- ・第1回ICCBコンベンション・ビューロー部会(H29.7.20~21)
- ・第2回ICCBコンベンション・ビューロー部会(H29.12.7~8)

(4)人材育成啓発事業

①受入業界情報交換

来橋者に直結する施設・ホテル及びツーリスト関係者との意見交換会の実施

②職員参加研修

職員の資質向上のための各種研修会への参加

Ⅱ 広報宣伝事業

前橋市の観光資源の宣伝と観光客誘客促進のためのPR活動やフィルムコミッション事業を下記のとおり実施した。

1 観光資源の造成

(1) フィルム・コミッション事業

映像文化の振興を始め、観光振興、撮影現場となった地域の新たな価値の発見、 撮影隊が現地に留まることに伴う経済効果など、多方面で地域の活性に寄与した。

①映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影支援及び撮影の誘致 制作者からの依頼により、撮影候補地紹介、エキストラ等出演依頼の対応、 撮影下見、撮影立会い、許可申請調整等を行った。

· 受付件数 176 件 (前年度 142 件)

・撮影実績 45 件 (前年度 35 件)

経済効果 11,962 千円(前年度7,430 千円)(直接消費分)

ジャンル	市内撮影件数
映画	6件
連続テレビドラマ等	13 件
コマーシャル	4件
その他	22 件
合 計	45 件

※市民サポーター(撮影ボランティア)

エキストラ登録者数 : 912 名(前年度より 64 名増)

- ②映像文化啓発、情報発信事業
 - ・ホームページ、各種雑誌、ラジオ、ポスター、パネル展示などでフィルムコ ミッション事業について周知を図った。
 - ・活動周知ポスター・パネル展 (2回)

○ 期間:平成29年9月14日(木)~9月21日(木)

時間:9:00~22:00

会場:前橋プラザ元気 21 5階 ホワイエ

○ 期間:平成30年1月12日(金)~1月18日(木)

時間:8:30~22:00

会場:群馬県庁展望ホール

・前橋で行われた撮影地を紹介するロケ地マップを作成し、試写会などにおいて配布した。

- ③撮影支援情報収集
 - ・撮影活動のために必要な各種情報の収集
 - ○平成29年度第1回ぐんまフィルムコミッション連絡協議会

平成29年6月21日(水)群馬県庁

- ・研修等への参加
 - ○観光庁第5回ロケツーリズム協議会 平成29年6月21日(水)東京都
- (2) 新たな観光資源開発のための旅行事業

ボランティアガイドが作成したまちあるきコースについて見直しを行い、「前橋まちあるきマップ」をリニューアルした。

2 観光PR事業

- (1)観光展・キャンペーンの実施・参加
 - ①観光キャンペーン・プロモーション事業
 - ・ググっとぐんま観光キャンペーン駅キャラバン(ググっとぐんま観光宣伝協議会主催/6月~7月 4回)
 - ・ J R 上野駅/上州ぐんま産直市 (ググっとぐんま観光宣伝協議会主催/7月14日)
 - ・上里サービスエリア観光展(県観光物産国際協会主催/7月15日)
 - ・BIKE LOVE FORUM 群馬(BIKE LOVE FORUM 開催実行委員会/9月16.17日)
 - ・ツーリズム EXPO ジャパン 2017 への参加 (日本観光振興協会主催/9月)
 - ・群馬県神奈川県合同観光キャラバン(県観光物産国際協会主催/横浜駅/12月)
 - ②宣伝用ノベルティの作成・配付
 - ・ころとん手ぬぐい、ころとん扇子、ころとんメモ帳等を作成し、各種キャンペーン・キャラバンにて配付した。

(2)観光キャラバン・マスコミ説明会の実施

- ①首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等
 - 「前橋サロン・ド・G」を主催(8月)
 - ・「サロン・ド・G」への参加(群馬県主催/10月31日)
 - ・「サロン・ド・G」への参加(桐生市・足利市・前橋市主催/2月6日)
 - ・「10 県合同旅行マスコミ向け記者発表」の活用(毎月第3火曜日) プレスリリース投げ込み(4月、2月、3月に提供) 外来発表1件(5月)
- ②キャンペーンレディを活用したマスコミキャラバンの実施
 - ・千本桜周遊バス「花めぐり号」キャンペーンキャラバン実施(赤城姫3月8日)

(3)観光資源の広報宣伝

①観光誘致ポスターの作成・掲示

- ・赤城南面千本桜B1・B2 520 枚 東武鉄道、JR 東日本3路線掲出
- ・初市まつり B1・B2 1040 枚 市内、JR 東日本3路線掲出(H30年1月)
- ・赤城山(初夏) B1 180 枚 JR 東日本 3 路線掲出(H30 年 6 月予定)
- ・前橋ちょい旅 B1・B2 150枚
- ②着地型観光マップの作成・配布

•「前橋まるごとマップ」の作成 65,000 部

・前橋観光情報誌「まえばし まちたび (2017版)」 10,000部

・前橋観光情報誌「まえばし まちたび (2018版)」 80,000部

・百名山赤城山45,000 部

・前橋まちなかマップ20,000 部

・前橋セントラルマップ30,000部

・イベントチラシ (2017 夏、冬、2018 春) 22,500 部

- ③新聞、雑誌、高速道路等への広告の掲出
 - ・前橋花火大会、前橋に泊まって当てようキャンペーン等、計 22 件の有料広告を掲出した。
- ④WEBを活用した広報宣伝及びプロモーション事業
 - ・観光情報誌等に協会ホームページのフォトライブラリーから観光写真を貸出 288 件(前年 224 件)
 - ・ホームページやブログ、ライブカメラ等を活用し、花の開花情報やイベント の開催、前橋の観光情報などの発信をリアルタイムで行った。
 - ・ソーシャルメディアネットワークの活用を推進
 - ・フェイスブックページ 「前橋観光コンベンション協会」
 - ・フェイスブックページ 「両毛線沿線のほほんまち歩き」
 - ツイッター 「前橋観光コンベンション協会」
- ⑤前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、前橋駅等の電光掲示板、ライブカメ ラを活用した観光情報発信
- ⑥キャンペーンレディ事業
 - ・第27代キャンペーンレディ「赤城姫・淵名姫」の派遣(赤城山ヒルクライム大会など14件)

(4)旅行業者等の招請、視察受入、商談会等

- ①旅行会社商談会・プロモーションへの参加
 - ・第6回国内大交流コンベンベンション大会(商談会)への参加(7月13日)
 - ・ググっとぐんま首都圏(旅行会社)プロモーション(群馬県主催/10月6日)
- ②マスコミ・旅行会社等の招請事業及び取材・視察受け入れの実施
 - ・前橋花火大会視察受入れ(8月12日)
 - ・マスコミ現地招請ファムツアー (9月26日)
- ③雑誌社や旅行エージェントへの、観光情報や写真素材・ノベルティの提供
 - ・日刊スポーツ(166万部発行)タイアップ記事掲載(9/27、12/26)

- ・スポニチ (177 万部発行) タイアップ記事掲載 (12/13、2018/3/15)
- ・中日スポーツ(45万部)タイアップ記事掲載(2018/1/5、3/20)
- ④旅行会社への企画提供・誘客促進

JR 東日本、はとバス、東武鉄道、ポケカル等の旅行会社に対し、各種ツアーの企画を持込み、前橋への誘客促進を図った。主な造成商品については以下のとおり

- ・2017年度前橋花火大会JR [びゅう」商品化
- ・2017年度わかさぎ釣りツアー(はとバス、クラブツーリズム)
- ・2018年度古墳ツアー営業活動(はとバス)
- ・2018 年度前橋花火大会関連ツアー造成(西武バス・ポケカル)

3 観光団体・施設等との連携推進

他団体と連携した広域観光の推進

- ①両毛線沿線のほほん連絡協議会事業(前橋市・伊勢崎市・みどり市・桐生市・ 栃木県足利市・栃木県栃木市と連携)
 - ・両毛線沿線のほほん連絡協議会単独観光展(JRと共同/大宮駅/9月6日)
 - ・JR 小さな旅「のほほん列車たび」共同作成(配布期間9月~12月)
 - ・「のほほん列車たび」スタンプラリー(10月~12月)
 - 和のコトAsobi 前橋レトロトリップー(11/3)
- ②ググっとぐんま観光宣伝推進協議会事業
 - ・ググっとぐんまキャンペーン(10月~12月 県・JR等と共同開催) 前年に引き続き継続的に素材の磨き上げや観光宣伝・プロモーションを行う。 2018年度のキャンペーン(7~9月予定)準備(鉄道関連ツアー造成の営業、 広報物など)
- ③観光客宿泊促進のためのマーケティング事業(市内宿泊施設と連携)
 - ・前橋に泊まって当てようキャンペーン実施(8月末~11月末)応募者数1298件(前年比122%)
- ④インバウンド啓発事業
 - ・多言語(9 ヶ国語) デジタルパンフレットシステム(カタログポケット) に てパンフレットを多言語化

4 観光案内所の運営

観光案内所の運営

前橋駅観光案内所での案内・情報発信 来所人数 11,180 人(前年度 11,270 人)

5 自転車の貸出

レンタサイクル事業(JR前橋駅西口自転車駐車場)

JR 前橋駅西口駐車場 貸出数 6,518 台(前年度 6,251 台)

Ⅲ 観光振興事業

観光客誘致を目的としたイベント等の主催団体に対する財政的支援や、観光振興のための支援、環境整備等の事業を下記のとおり実施した。

1 イベントの開催

(1)まつり行事、イベント等の実施及び助成

- ①主催行事(4件)
 - ・赤城神社参道松並木つつじの道ウォーキング(5/3 252 名参加)
 - ・粕川町つつじが峰トレッキング(5/21 96 名参加)
 - ・前橋観光百景写真コンテスト (9/14 表彰式 応募 198 人 796 点)
 - ・室沢地区・棚田と彼岸花ウオーキング (9/24 88 名参加)

②共催行事(19件)

- ・赤城南面千本桜まつり(4/1-16)
- ・大胡さくらまつり (4/2)
- 第24回ローズクィーンコンテスト(4/23)
- ・大胡城を囲む史跡めぐり (4/23 14名)
- ・新緑&つつじウィーク(6/4-6/25)
- ・上毛三山スタンプラリー(7/1-H29/1/31)
- ・前橋七夕まつり(7/6-9)
- ・赤城山夏祭り(8/5)
- · 前橋花火大会(8/12)
- ・あかぎ大沼白樺マラソン大会(8/27)
- ・まえばし赤城山ヒルクライム大会(9/24)
- ・前橋まつり(10/7-8)
- ・赤城山麓いこいの里ハイキング(10/20 111 名)
- ・ウィンドミルフェスティバル(10/15)
- ・大胡城を囲む史跡めぐり (8/27 20名)
- ・前橋酉の市祭(11/16)
- ・前橋初市まつり(H30/1/9)
- ・赤城山雪まつり(H30/2/3)
- ・駅からハイキング(赤城山、七夕まつり、県立女子大連携)
- (・上州空っ風凧揚げ大会 in 前橋 (中止))

○協力等

- T-1 グランプリグランドチャンピオン大会 TonTonPig(10/14.15)
- ・第9回T-1グランプリ(ようこそまえばしを進める会事業 63店参加)

2 イベントへの支援等

(1)補助金等の交付

- ・大胡祇園まつり、ばら園まつりなど25事業に補助金や負担金を交付
- ・後援依頼申請に基づき、前橋酉の市、朔太郎音楽祭など28事業を後援

(2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

- ①二次交通事業
 - ・赤城南面千本桜まつり周遊バス運行(千客万来補助事業)
 - ○前橋駅 534名 (4/1~16日 全日運行 前年度874名)
 - ○赤城駅 140名(4/1~16日 全日運行 前年度150名)
 - ・新緑&つつじウィーク 直通バス増発 6/3~18 日 16 日間 305 名 (前年度 6/4~19 日 16 日間 353 名)
- ②イベントで使用する遊歩道等の安全管理(下草刈り等)
 - ・粕川町つつじが峰トレッキング開催前に実施
- ③支部役員会の開催
 - · 支部長会議 平成 29 年 6 月 23 日、平成 30 年 1 月 15 日
 - •5 支部役員合同情報交換会 平成 29 年 7 月 24 日
 - •5 支部合同視察研修会 平成 29 年 11 月 15 日 (新潟方面)

IV 法人の管理運営

(1)会議の開催

定款に基づき、理事会、評議員会等を次のとおり開催し、重要事項を審議・決定した。

① 理事会

第1回 期 日 平成29年 4月10日(月)

場 所 書面による表決

議 題 臨時評議員会(書面)の開催

·第2回 期 日 平成29年 4月23日(日)

場 所 書面による表決

議 題 専務理事の補欠選定

第3回 期 日 平成29年 5月23日(火)

場 所 前橋プラザ元気21 503学習室

議 題 平成28年度事業報告・決算報告、定時評議員会の開催

第4回 期 日 平成29年 7月19日(水)

場 所 書面による表決

議 題 臨時評議員会(書面)の開催

·第5回 期 日 平成30年 1月24日 (水)

場 所 書面による表決

議 題 臨時評議員会(書面)の開催

第6回 期 日 平成30年 2月21日(水)

場 所 前橋プラザ元気21 視聴覚スタジオ

議題 平成29年度収支補正予算、平成30年度事業計画・

収支予算、臨時評議員会の開催

第7回期日平成30年3月23日(金)

場 所 書面による表決 議 題 顧問の補欠選任

②評議員会

· 臨 時 期 日 平成29年 4月17日 (月)

場 所 書面による表決

議 題 理事及び評議員の補欠選任

・定時期日平成29年6月7日(水)

場 所 前橋プラザ元気21 506学習室

議 題 平成28年度事業報告・決算報告、任期満了に伴う評議

員及び監事の選任、理事補欠選任

· 臨 時 期 日 平成29年 8月 1日 (火)

場 所 書面による表決

議 題 理事及び評議員の補欠選任

· 臨 時 期 日 平成30年 2月 6日 (木)

場 所 書面による表決

議 題 評議員の補欠選任

· 臨 時 期 日 平成30年 3月 6日(火)

場 所 前橋商工会議所会館 アネモネ

議 題 平成29年度収支補正予算、平成30年度事業計画・

収支予算、理事の補欠選任

(2) 賛助会員加入促進

本協会の事業に賛同し、運営に必要な経費に充てる賛助会費(寄付)を支援していただける会員の募集に務めた。

(平成29年度会員数365会員、賛助会費額8,725千円)

(3)その他財団の必要なこと

- ① 経理業務
- ② 庶務業務
- ③ 事務所維持管理
- ④ インターネットを活用した広報及び情報提供
- ⑤ 職員研修の実施
- ⑥ その他